

神を愛する？

交わりの礼拝

交わりの礼拝

- ・ 神と親しく交わるために人間は創造された
 - － 自由な意思と意志が与えられた
 - － 言葉（コミュニケーション能力）が与えられた
 - － 感情が与えられた（喜び・悲しみ・怒り・・・）
- ・ 人間の「罪」によって神との関係がこわれた
 - － 人間の方から神を避けるようになった
 - － 神との交わりが失われ神からの祝福を失った
 - － その結果、醜く歪んだ社会を作り不幸になった

神との関係を回復する律法

- ・ 神はユダヤ人に復するために「律法」を回

- ・ 律法とは

- モーセの十戒
- 神を礼拝する方法
- 生活の決まり

守り・平和
繁栄・健康
長寿・豊作
多産・・・

- ・ 律法を守れば祝福, 背けば呪い

- 「見よ、わたしは今日、あなたたちの前に祝福と呪いを置く。」【申命記11:26】

キリストによって回復された交わり

- ・「**行い**」によって神との関係を回復することはできないので「**恵み**」によって回復された
 - －「あなたがたは、恵みにより、信仰によって救われました。このことは、自らの力によるのではなく、神の賜物です。」【エフェソ2:8】
- ・キリストは完全な犠牲となり、私たちの罪を永遠に滅ぼしてくださった
 - － 罪の「呪い」をすべて引き受けて下さった

今も生きている律法の問題！

「先生、律法の中で、どの掟が最も重要でしょうか。」

イエスは言われた。「『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。』これが最も重要な第一の掟である。

第二も、これと同じように重要である。『隣人を自分のように愛しなさい。』律法全体と預言者は、この二つの掟に基づいている。」

【マタイ22:36～40】

神を愛するとは

- ・「愛」という言葉の誤解
 - －「好きになること」「恋愛」など感情と結びつく
- ・「愛する」とは「意思・姿勢・生き方」である
 - － 気持ちではなく具体的な表現である
- ・「神を愛する」とは神を「畏れる・敬う・大切に
にする・喜ばれようとする」ことである
 - － まず神が私たちが愛して下さっている！

神を愛する者への祝福

- ・ 存在のすべてをかけて愛する
 - － 「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして」
- ・ イエス様は神を愛する模範であった
 - － いつも祈り、どんな時にも御言葉に従い、何より「父の御心」を求められた
 - － 最後は十字架の死にまで従われた
- ・ 今も生きている律法の問題
 - － 従えば**祝福**、背けば呪い